



## 『変化をポジティブに』

校長 飯田 剛

新年を迎え、令和7年が始まりました。皆様にとって本年が穏やかな年になりますようお祈り申し上げます。保護者、地域の方々には本年も引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

二学期終業式で生徒の皆さんに「校長からの宿題」を3つ出しました。

- ①家族との時間を大切にする
- ②健康管理を行う
- ③二学期の振り返りと三学期の目標設定を行う

でした。

特に三学期をスタートするにあたり、3つ目の宿題の三学期の目標はとても大切だと考えています。そして、その個人目標とともに、各学年それぞれの学年目標の最終的な達成を目指して、学校生活を送ってほしいと思います。

さて、2025年の干支（えと）は乙巳（きのとみ）。干支の由来は、古代中国の「十干（じっかん）」と「十二支（じゅうにし）」を組み合わせた暦のことをいいます。全部で60通りあり、60歳が還暦で生まれ変わるといわれる所以でもあります。

「乙」は草木が芽吹いて成長を始める様子を表していて、柔らかく繊細な新芽が外部環境に適応しながら成長していく姿から、「柔軟性」「忍耐力」示しているそうです。

「巳」はヘビです。クネクネとして気味悪がる人も多いですが、脱皮を繰り返すことで進化を続ける姿から「金運アップの象徴」や「生命力」、「再生」のシンボルとも考えられ、運気を上げる縁起物といわれています。また、「転換期」や「自己改革」の象徴でもあり、知恵や直感を活かして新たな道を切り拓くことに適した年だそうです。3年生は、受験目前です。変化をポジティブに受け入れ、柔軟に対応しながら知恵を活かして自分の道を開拓できるよう願っています。

3学期に登校する日は3年生が49日、1・2年生は52日だそうです。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」といわれるように3学期はあっという間に過ぎてしまいます。

今やれることを精一杯やり、最後まで諦めないで「自分ができることは、やった」と胸を張って言えるよう、悔いのない充実した毎日を過ごしてほしいと願っています。



## 《三者面談》

12月2日（月）～7日（金）まで三者面談がありました。保護者・生徒が担任と学校生活のことや友人関係、学習について話をすることができました。また、保護者や生徒の話から、生徒が家庭で、どのように生活しているかということもわかりました。学校生活で良かった点や反省点、どのように改善していったらよいか話をすることができたので、3学期は改善されることを期待しています。3年生は、進路の実現に向け、具体的な内容で最終確認を行いました。この面談を受け、3年生の担任は、冬季休業中から高等学校に提出する書類作成を毎日遅くまで作業を行いました。3年生生徒全員の進路実現に向けて、会議や準備を行っていました。

どの学年も、保護者と生徒、学校的意思疎通ができ、実りある三者面談だったと思います。

## 《作品展》



## 1月の行事予定

日	曜	予定	日	曜	予定
1	水	元旦	17	金	百人一首大会(1・2)
2	木		18	土	
3	金	閉庁日終	19	日	
4	土		20	月	
5	日		21	火	
6	月		22	水	
7	火	冬季休業日終	23	木	
8	水	始業式	24	金	よむYOMUDAY
9	木	給食始	25	土	
10	金	避難訓練、専門委員会、よむYOMUDAY	26	日	都立推薦入試日
11	土		27	月	都立推薦入試日
12	日		28	火	
13	月	成人の日	29	水	
14	火	生徒会朝礼	30	木	
15	水		31	金	音楽鑑賞教室(2)、都立推薦発表よむYOMUDAY
16	木				